

令和2年(2020年)

臨時号

Vol. 4

広報

あおもり

金曜正午

#Friday Ovation

医療・介護の関係者に感謝の拍手を

新型コロナウイルス対策号

～感染拡大防止と社会経済活動の両立を目指して～

市民の皆様へ

本市では、現在、新型コロナウイルス感染症から故郷青森市を守るための取組に全力を挙げています。特に「子どもたちを守る」取組として、全国でもいち早く遠隔授業の導入と分散登校の実施により、最先端の安全と学習の両立を実現するとともに、「市民の暮らしを守る」取組として、プレミアム付商品券事業や新生児子育て応援特別給付金10万円の支給など、県内でも踏み込んだ生活応援対策をしています。さらに、「市民のしごとを守る」取組として、特別小口枠による融資や独自の家賃支援など、県内でもいち早くきめ細かに事業者を下支えしてきたところです。

本市においてはこれまで、4月に3例、7月に5例の患者発生があり、残念ながら感染したかたや濃厚接触者、御家族、医療関係者に対する差別的行為や、関東方面から帰省したかたに対し、誹謗中傷のビラを投函する事例が発生しています。市では、市ホームページや広報あおもりに加え、「青森市危機対策本部」における本部長指示として、誰もが感染する可能性があること、感染者自身が意図して感染するものではないこと、感染者個人を特定することは感染症予防には何ら意味がないこと、また、その非難の刃が明日にも自らに向きかねないことを強く自覚し、それぞれの事情を思いやり、差別的行為を厳に慎むよう、市民の皆様をお願い申し上げてきたところです。誹謗中傷や差別的発言及び行為は決して容認できないものであり、市民の皆様にご理解と御協力をお願い申し上げます。

今後も引き続き、全庁が連携して新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と社会経済活動の両立に総力を挙げて取り組んでまいります。

青森市長 小野寺 晃彦